

## 令和4年度 第1回理事会議事録

- 1 日 時 令和4年4月26日（火）午後3時～5時00分
- 2 方 法 会場（ホテルプラム）とオンライン（Zoom）による会議
- 3 出席者 理事14名、監事2名、顧問1名（理事8名、監事1名はオンライン参加）
- 4 進 行 議長（会長）  
冒頭に、4県市より令和4年度当初予算の説明及び県精神保健福祉センター所長より「かかりつけ医うつ病対応力向上研修調査協力」の依頼があった。
- 5 協議事項
  - (1) 令和3年度事業報告（案）について  
事務局より資料1について説明を行い、協議の結果、案のとおり総会に諮ることとなった。
  - (2) 令和3年度収支予算の決算報告（案）について  
事務局より資料2について説明を行い、協議の結果、案のとおり総会に諮ることとなった。
  - (3) 令和3年度 第10期定期総会開催及び優良職員等表彰について  
事務局より資料3について説明を行い、協議の結果、定期総会の次第及び役割分担が決定された。また、優良職員表彰、日精協永年勤続病院職員表彰の受賞者が原案どおり承認された。
  - (4) 会員の変更について  
資料のとおり、日吉病院から退会届があり承認された。また、北里大学病院、相模台病院、横浜相原病院、東海大学医学部付属病院より会員の変更届があり、またメンタルホスピタルかまくら山、久里浜医療センターより会員・院長の変更届があり、協議したところ、会員の変更については定款6条による承認となった。
  - (5) 各種委員の推薦について  
神奈川県災害医療対策会議委員は、協議の結果、引き続き山口副会長を推薦することとなった。  
神奈川県薬物乱用対策推進本部員は、協議の結果、引き続き佐伯理事を推薦することとなった。  
横浜市実地審査担当精神保健指定医は、協議の結果、現在の15名を引き続き推薦することとなった。  
川崎市実地審査担当精神保健指定医は、7名は継続で、新たに澤山監事、竹林先生（栗田病院院長）を推薦することとなった。  
神奈川県精神障害者スポーツ大会実行委員は、協議の結果、引き続き大野副会長を推薦することとなった。
  - (7) その他
    - ・顧問弁護士について  
事務局より資料6について説明を行い、協議の結果、古谷和久弁護士を定款第27条に基づき協会の顧問として推薦することとなった。
    - ・神奈川県保険医協会からの後援名義使用許可申請について  
事務局より資料7について説明を行い、協議の結果、後援名義使用を承認することとなった。
    - ・次期参議院議員候補からの推薦依頼について  
協議の結果、比例代表候補者として推薦依頼のあった自見はなこ氏及び神奈川選挙区として推薦依頼のあった氏について推薦状を出すこととなった。
- 6 報告事項
  - (1) 日精協報告について  
資料のとおり、令和4年4月26日（火）に開催された4月理事会について、大野支部長より報告があった。

- (2) 表彰受賞者の決定について  
「令和4年度 神奈川県県民功労者表彰」を大野副会長が受賞決定したことについて報告された。
- (3) 会員病院の届出事項変更について  
2病院から開設者の変更届、5病院から事務長の変更届、1病院から病床数の変更届が報告された。
- (4) 各部長会について  
資料のとおり、4月に実施した各部長会運営委員会についてそれぞれ報告された。
- (5) 4月～5月の連休中の休日輪番病院確保等について  
資料のとおり、行政より連休における輪番病院確保について依頼があり、現時点での輪番表により調整状況が報告され、会長からも協力依頼があった。また、1・2ブロック平日輪番体制表の調整結果について報告された。
- (6) 第9回理事会議事録について  
議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。
- (7) その他
- ・新横浜こころのホスピタルの入会の調整について  
会長より、4月8日に当該病院及び横浜市病院協会と協議を行い、精神科病床数の削減等の説明を行ったが、今後の当該病院の対応次第である旨の話があった。
  - ・次回理事会は、6月14日(火)に開催することとなった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後5時10分理事会の閉会を告げた。